

世田谷地域 これまでの主な取り組み

世田谷地域の街づくりの主な取り組みを示しています。アンケート回答の際に参考にしてください。

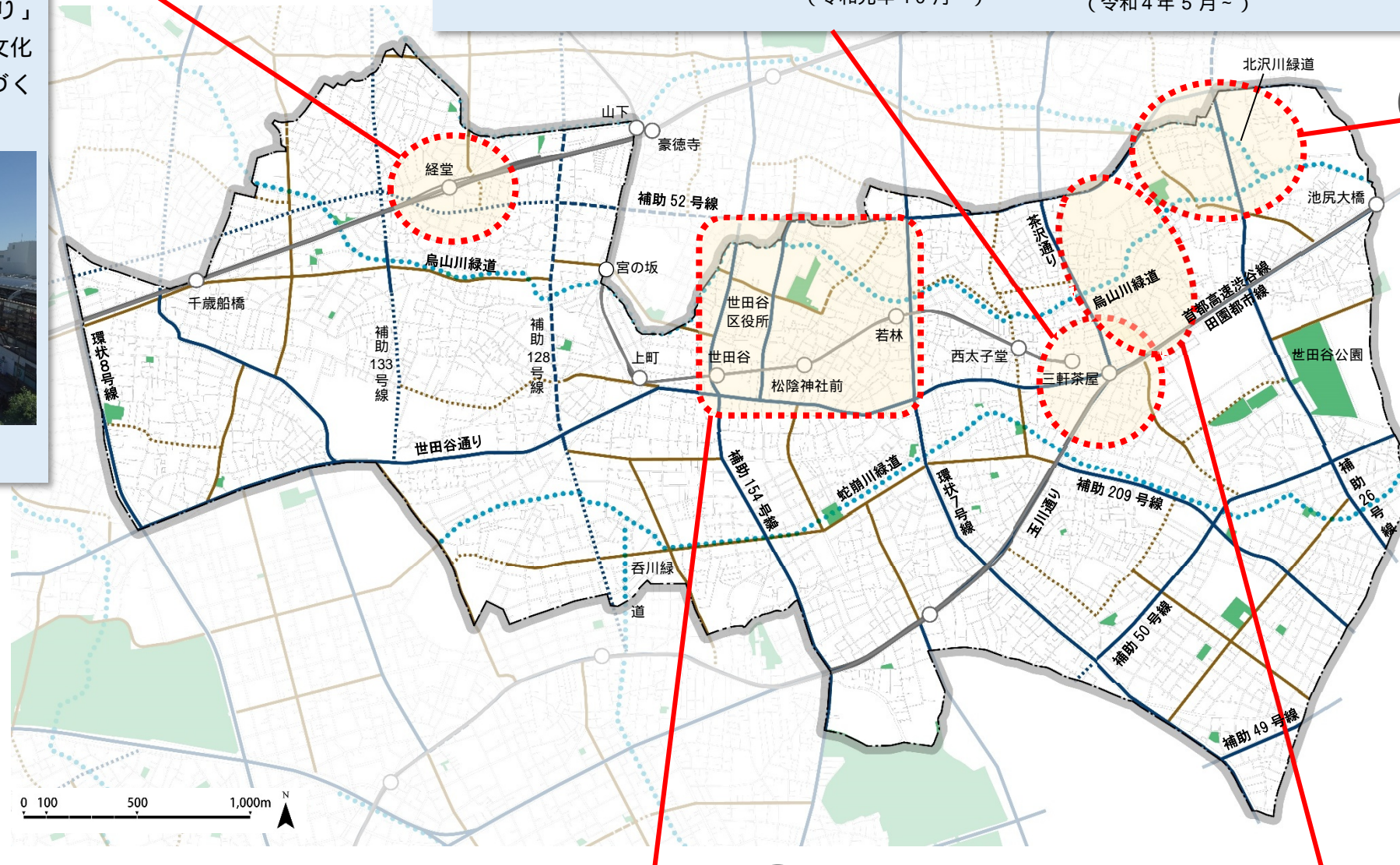
1 経堂駅周辺の街づくり

経堂駅周辺では、経堂駅周辺地区街づくり計画(平成16年6月)や、経堂駅東地区地区計画(平成20年1月)を策定し、経堂の玄関口としての「顔づくり」を進め、魅力的な商業空間づくりや文化施設の充実による活気あふれる街づくりに取り組んでいます。



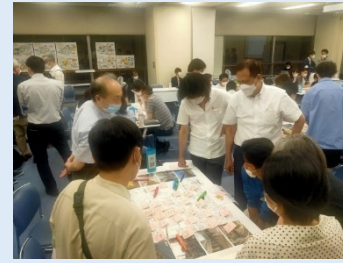
経堂駅前(令和5年10月撮影)

- 鉄道・駅
- 都市計画公園・緑地(開設)
- 水辺や緑道等
- 都市計画道路(整備済・概成)
- " (事業中)
- " (未整備)
- 主要生活道路(整備済・概成)
- " (事業中)
- " (未整備)



2 三軒茶屋駅周辺の街づくり

三軒茶屋駅周辺では、世田谷区の東の玄関口にふさわしい三軒茶屋駅周辺における、ソフトとハードが一体となり、区民や事業者等を含めた多様な主体間の連携によるまちづくりに取り組んでいます。



まちづくり会議の様子(令和元年10月~)



歩行者のための滞留空間創出の社会実験(令和4年5月~)



三茶のミライ(三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画)(令和4年3月策定)

3 池尻四丁目・三宿二丁目地区の街づくり

池尻四丁目・三宿二丁目地区では、災害に強い街の形成及び住環境の保全を図り「安全でみどり豊かな、人と環境にやさしい街」を目指しています。令和4年10月に地区内を縦断する補助26号線池尻・三宿区間が交通開放されました。



交通開放された補助26号線(令和4年10月27日交通開放時撮影)

4 区役所周辺地区の街づくり

区役所周辺地区では「逃げないですむ防災街づくり」を目標に、建物の不燃化の促進、地区の防災性を高める道路の整備等を進めています。松陰神社通りでは、誰でも歩きやすい道、入りやすいお店をつくるためにユニバーサルデザインによる街づくりに取り組んでいます。



整備前



整備後

拡幅整備された地区内の道路(令和5年7月完成)

5 太子堂二・三丁目地区の街づくり

太子堂二・三丁目地区の老朽木造住宅が密集する地域では、昭和50年代から防災街づくりに取り組んで来ました。これまでに、広場の整備、通り抜け路の整備、烏山川緑道の整備など、さまざまな取り組みにより、防災面の改善が進んでいます。



かえるひろば公園(平成7年11月完成)



整備された烏山川緑道の風景